

硬組織形態学分野

教授 大島 勇 人

【分野の概要】

- ① 講座・教室設立年月日：1966年 4月
- ② 主任教授名：大島勇人（2002年 1月就任）
- ③ 分野人数（8名）：教授 1名、准教授 1名（依田浩子）、助教 1名（斎藤浩太郎）、技術専門職員 1名（監物新一）、事務補佐員 1名（須貝 恵）、大学院生 1名（牛村英里）、研究生 2名（中木哲朗、渡辺泰典）
- ④ おもな研究テーマ：(1)歯と顎顔面頭蓋領域の形態形成機構に関する研究、(2)象牙質・歯髄複合体の発生と再生に関する研究、(3)デンタルインプラント手術時合併症のリスク評価とオッセオインテグレーションに関する研究

【硬組織形態学分野の現状】

「硬組織形態学分野」の前身である「口腔解剖学第一講座」は布施栄明先生を初代教授とした肉眼解剖学教育担当講座として、新潟大学歯学部が設立された翌年にスタートした。1973年に小澤英浩先生が第二代教授として教室を担当することになって以来、「マクロ、ミクロの教育・研究がで



前列左から石川裕子（現：九州看護福祉大学教授）、大島勇人、後列左から斎藤浩太郎、依田浩子、監物新一@リフレッシュルームE319

きる解剖学者の育成」をめざし、広範な解剖学を2つの口腔解剖学講座が適宜分担して講義・実習を行っていた。2002年からは第三代教授として大島勇人が教室を引き継ぎ、2010年より肉眼解剖学教育をすべて担当している。

小澤教室は硬組織石灰化機構や骨代謝研究の拠点として世界における硬組織形態学研究をリードし、数多くの業績と人材を輩出してきた。大島教室は歯の発生・再生研究拠点形成をめざし、「教育は学生に、そして研究は世界に」目を向けることを基軸に、「研究をエンジョイし、そしてアクティブに研究をする」ことを心がけている。

歯学研究において、形態学的基盤を提供するのは解剖学教室の使命であると考え。最近では、マクロ・ミクロ両面の歯学部解剖学教育に携わってきた経験をベースに臨床の先生と共にマクロ解剖学研究をスタートさせた。今後も解剖学教室の研究資源を活用して、歯科臨床に貢献できる研究のお手伝いをしていきたい。

歯科基礎医学の発展のためには、国際的競争力のある研究成果を発信することが重要であり、研究の質の向上とそれを支える人材の求心力が必要である。研究はより高いレベルで、より広い舞台でアピールしていくことが求められる。学内および国内、そして海外と連携を取りながら教室の研究を進展させ、歯の発生・再生研究の拠点を形成することに尽力したい。そのためには、「教育・研究者としての魅力」、「教育・研究者としての情熱」、「教育・研究の質に対する向上心」が、学生教育だけでなく、研究面での人材育成の求心力になると信じている。

【教室50年のあゆみ】

年	教室員
1966	教授：布施栄明（～1972：※元新潟大学医学部教授）、助教授：小片丘彦（～1972：※元鹿児島大学教授）
1968	助手：岩久文彦（～1972）
1970	助手：平野茂樹（～1973：※前新潟大学医学部教授）
1972	講師：岩久文彦（～1977）
1973	教授：小澤英浩（～2001）、技官：長谷川秀久（～1987）、坂井日出男（～2005）、大学院：山田まりえ（～1977）
1974	助手：矢島俊彦（～1976：※前北海道医療大学教授）
1975	大学院：高野吉郎（～1979）
1976	助手：山本敏男（～1983：※前岡山大学教授）
1977	助手：山田まりえ（～1981：※前新潟医療福祉大学教授）、大学院：内田 隆（～1981：※広島大学教授）、助教授：岩久文彦（～1988：※朝日大学教授）
1979	助手：高野吉郎（～1984：※前東京医科歯科大学教授）、大学院：江尻貞一（～1983）、目黒宏光（～1979）
1981	大学院：鈴木章則（～1985）
1983	助手：江尻貞一（～1988）、大学院：大御 覚（～1987）、研究生：小崎 哲（～1984）、江角小枝子（～1992）
1985	助手：鈴木章則（～1986）、大学院：小黒一郎（～1989）
1986	助手：松田早苗（～1987）、大学院：池亀美華（～1988）、入江一元（～1990）、中村浩彰（～1990）、研究生：佐藤 徹（～1987）
1987	助手：大御 覚（～1990）、 技官（技術専門職員）：監物新一 （～現在に至る）
1988	大学院：網塚憲生（～1992）、研究生：石本良行（～）、助手：池亀美華（～1989）、助教授（准教授）：江尻貞一（～2008：※朝日大学教授）
1989	助手：小黒一郎（～1990）、研究生：池亀美華（～1992）
1990	助手：入江一元（～1999：※北海道医療大学教授）、中村浩彰（～1999：※松本歯科大学教授）、研究生：大御 覚（～1996）、鶴沢豊暢（～1995）
1991	研究生：大竹智子（～1991）、大学院：原 史子（～1995）
1992	秘書：高橋（前川）聡子（～2001）、助手：網塚憲生（～2001：※北海道大学教授）

年	教室員
1993	研究生：渡部千帆子（～1996）
1994	大学院：泉 直也（～1998）
1995	特別研究学生：星 和人（～1996）、大学院：西野幾子（～1999）、研究生：市原みさ
1996	研究生：堤 宏禎、JSPS特別研究員（DC2）：星 和人（～1988）
1997	大学院：佐々木朝代（～2001）、田澤興平（～2001）、JSPS特別研究員（DC2）：泉 直也（～1999）、研究生：近藤由香里（～1988）、大熊健司
1998	大学院：近藤由香里（～2002）、JSPS特別研究員（PD）：星 和人（※東京大学准教授）
1999	特別研究学生：柳澤宏信（～2001）、助手：池亀美華（～2004：※岡山大学准教授）、研究生：西野幾子（～2001）、JSPS特別研究員（PD）：泉直也、内地留学：川本真一郎
2000	特別研究学生：二宮 禎、大学院：浅輪幸世（～2004）、蒲原文子
2002	教授：大島勇人 （～現在に至る）、助手：山本仁（～2003：※東京歯科大学教授）
2004	助手（助教）：鈴木啓展（～2009）、大学院：海野秀基（～2008）、高森泰彦（～2008）、原田政広（～2008）
2005	大学院：石川裕子（～2009：※九州看護福祉大学教授）
2008	大学院：浜浦久美子（～2010）、 准教授：依田浩子 （～現在に至る）
2009	大学院：中木哲朗（～2013）、助教：中富満城（～2014：※九州歯科大学講師）
2010	大学院：斎藤浩太郎（～2013）、 事務補佐員：須貝 恵 （～現在に至る）、大学院：Angela Quispe Salcedo（～2014）
2011	大学院：渡辺泰典（～2015）
2012	JSPS特別研究員（DC2）：斎藤浩太郎（～2013）、研究支援者（科研費研究者）：中川英蔵（～2013）
2013	JSPS特別研究員（PD）：斎藤浩太郎（～2014）、 大学院：牛村英里 （～現在に至る）
2014	研究員：斎藤浩太郎（～2014）、研究支援者（科研費研究者）：森田 航（～2015：※北海道大学助教）、 助教：斎藤浩太郎 （～現在に至る）
2015	研究生：渡辺泰典 （～現在に至る）、 中木哲朗 （～現在に至る）